

令和4年9月26日

第5回

精華町鉄道駅等バリアフリー

基本構想連絡調整協議会

精華町鉄道駅等バリアフリー基本構想 【JR下粕駅・近鉄粕田駅周辺地区】 の策定について



■ 目次

1. JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区の現状	3
(1) 主要施設の立地状況	3
(2) 鉄道駅の状況	4
(3) 公共交通の運行状況	8
(4) 現状のまとめ	9
2. JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区の整備方向	10
(1) 重点整備地区の整備方針	10
(2) 重点整備地区の生活関連施設・生活関連経路の想定	11
3. 今後の検討フロー	12
4. タウンウォッチング調査について	13

1. JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区の現状

(1) 主要施設の立地状況

- ▶ 狛田駅の東側は土地区画整理業が完了し、駅前広場や町道が整備され、駅前には商業施設が立地予定。
- ▶ 下狛駅の西側では宅地開発（学研狛田東地区）が予定されており、本地区は「精華町第5次総合計画」において「地域の拠点」としての発展が見込まれている。
- ▶ 駅周辺の主要施設は、狛田駅東側に精北小学校やこまだ保育所、むくのきセンター、下狛駅西側には京都廣学館高等学校、下狛ふれあいの家が立地している。

<下狛駅・狛田駅周辺地区の主要施設>

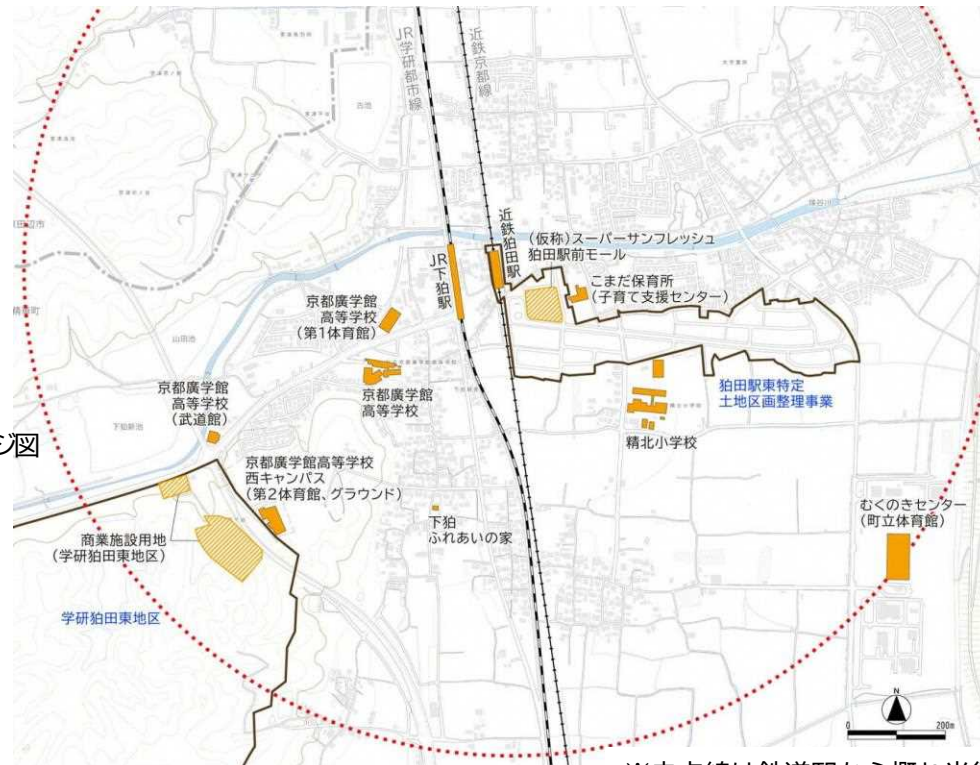
京都廣学館高等学校



精北小学校



むくのきセンター



※赤点線は鉄道駅から概ね半径1kmの範囲

(仮称) スーパーサンフレッシュ狛田モールイメージ図



イメージ図：(株)SKC提供

1. JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区の現状

(2) 鉄道駅の状況

① JR下狛駅の駅舎の状況

- 下狛駅は、1面1線の単線のホームの地上駅である。
- 駅舎はなく、ホームへは車いす対応のスロープが設置されているが、トイレは設置されていない。
- 無人駅で、インターホンが設置されている。
- ホームは狭く舗装に凹凸がある場所があり、点字ブロックは一部示方線がない状況であり、バリアフリーの視点から検討が必要である。

<下狛駅の出入口周辺>



北口のスロープ

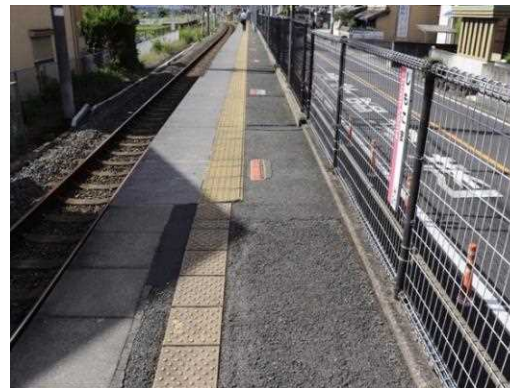


南口のスロープ

<下狛駅のホームの状況>



舗装面の凹凸



示方線のない点字ブロック



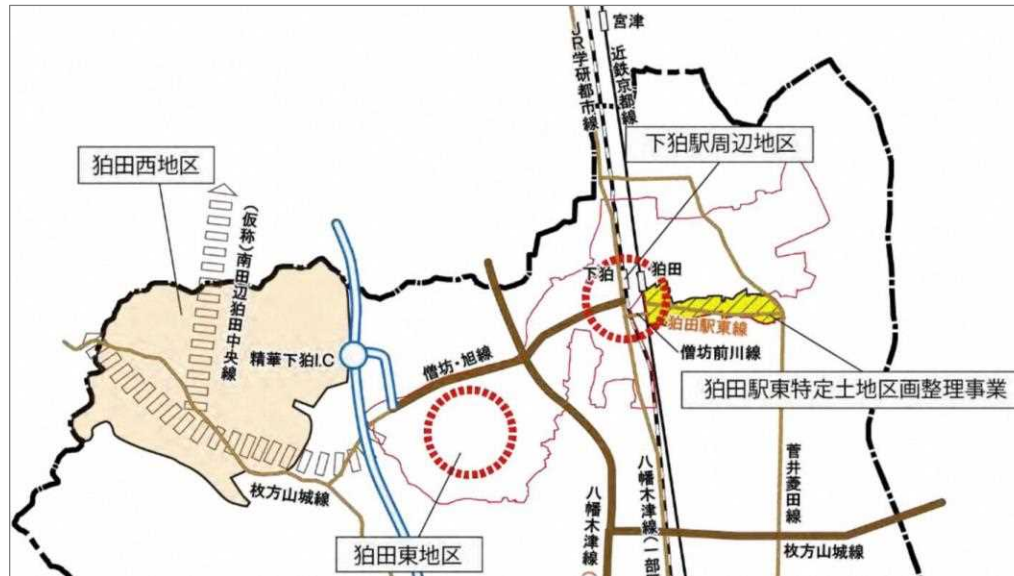
インターホン

1. JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区の現状

② JR下狛駅の駅前の状況

- 下狛駅西側に、精華くるりんバスのバス停、タクシーの乗降所が設置されている。
- 八幡木津線には、駅の南口周辺まで歩道が設置されているが、北側は狭い路側帯となっている。
- 現況については、駅北口側の横断歩道には、点字ブロックが設置されていないなど、バリアフリーの視点から検討が必要である。
- 将来的には、学研狛田東地区の開発に伴う通勤者の増加に対応した、駅や道路を含めた駅前の整備検討が必要である。

<下狛駅・狛田駅周辺の市街地整備方針図>



出典：精華町都市計画マスタープラン（R3.8）

<下狛駅西側の現況>



バス停、タクシー乗降所



八幡木津線（路側帯）



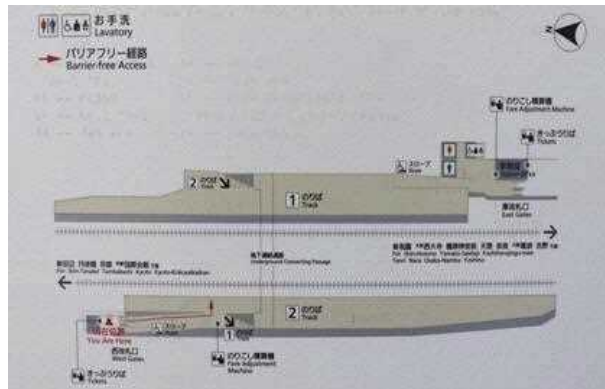
八幡木津線（北側の横断歩道）

1. JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区の現状

③ 近鉄狛田駅の駅舎の状況

- ▶ 狛田駅は、2面2線のホームの地上駅で、駅東側の1番ホームに駅舎・トイレがあり、反対側の2番ホームへは構内地下連絡通路を利用して渡る構造となっている。
- ▶ 狛田駅東特定土地区画整理事業と併せて、駅東側に駅舎が新設されている。

<狛田駅のバリアフリー化状況>



狛田駅		お問い合わせ電話番号 0774-62-0058 (新田辺駅)			
バリアフリー経路					
車いすでの移動	駅構外～改札口間		車いすでの移動	改札口～ホーム間	
◎	地上階	～ ～	改札口	◎	改札口
					～ ～
					各ホーム
トイレ	誘導チャイム		車いす備付	-	FAX送信サービス
車いす対応	○	改札口	○	英語券売機	○
オストメイト対応	○	ホーム上階段	-	点字運賃表	○
ベビシート	○※1	その他	-	ハンドル形電動車いすでの利用	
備考	※1 車いす対応トイレに設置しています。 ※2 ご利用に当たっては こちら をご覧ください。				

出典：近畿日本鉄道ホームページ

<狛田駅の出入口・ホームの状況>



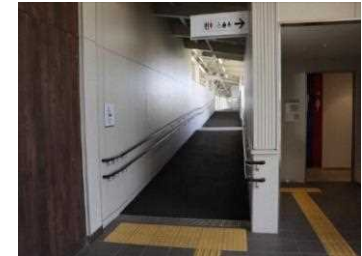
西口



東口



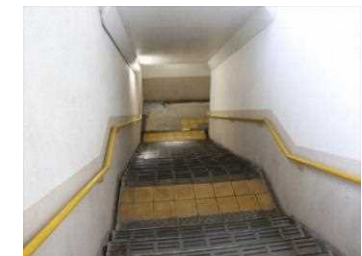
インターホン



スロープ、車いす対応トイレ



非常通報ボタン



地下連絡通路



ホーム端部 (警告色の塗布)



ベンチ

1. JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区の現状

④近鉄狛田駅の駅前広場の状況

- 平成28年4月に完成した駅東側の駅前広場は、精華くるりんバスや福祉用車両、タクシー、一般車両の乗降場となっている。
- 駅前広場の北側に、広場と一体的な公園が整備されており、待ち合わせや休憩できるベンチが設置されている。

<狛田駅の駅前広場>



くるりんバス乗降場



福祉車両の乗降場



駅前広場北側の1号公園

<狛田駅東側の駅前広場>



1. JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区の現状

(3) 公共交通の運行状況

①鉄道

- 下狛駅には平日、区間快速、快速、普通電車を合わせて36本が運行されている。
- 狛田駅には平日、普通電車79本が運行されている。
- 平成30年の乗降客数は、下狛駅が846人/日（うち定期は72%）、狛田駅が2,800人/日（うち定期は71%）である。

②バス

- 精華くるりんバスは、狛田・下狛駅から祝園駅（山田川駅）方面に6便/日が運行している。
- 狛田・下狛駅から「むくのきセンター」方面への直通便はない。（祝園駅からの便）

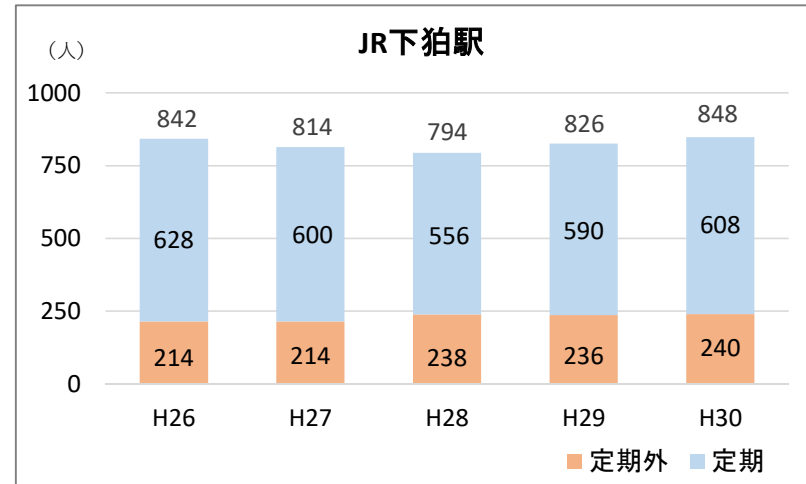
時刻	狛田・下狛駅東	狛田・下狛駅西	保健センター	祝園駅西口	役場・図書館	かしのみき苑	東畑	菅三ツ	桜が丘	山田川駅
7										
8										
9							15			
11							34			
12							48			
13										
14							06			
15										
16							22			
17							18			
18										

○年末年始(12月29日～1月3日)は運行
○危険物等、他の乗客に迷惑になるものは持ち込まないで下さい。
○天候や交通事情等により、遅延や運休する場合があります。

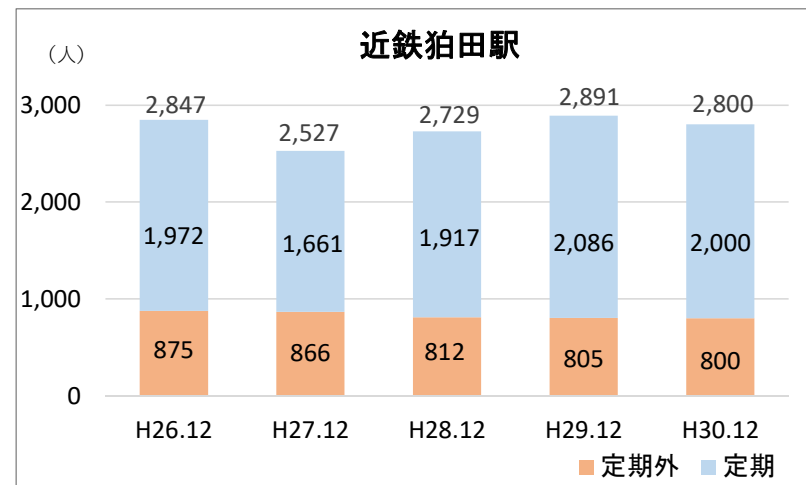
お問い合わせ 奈良交通社 平城営業所 TEL 0742-71-1380



<駅の乗降客数の推移>



出典：精華町町勢要覧資料編（1日平均乗降客数）



出典：精華町町勢要覧資料編（調査日1日の乗降客数）

1. JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区の現状

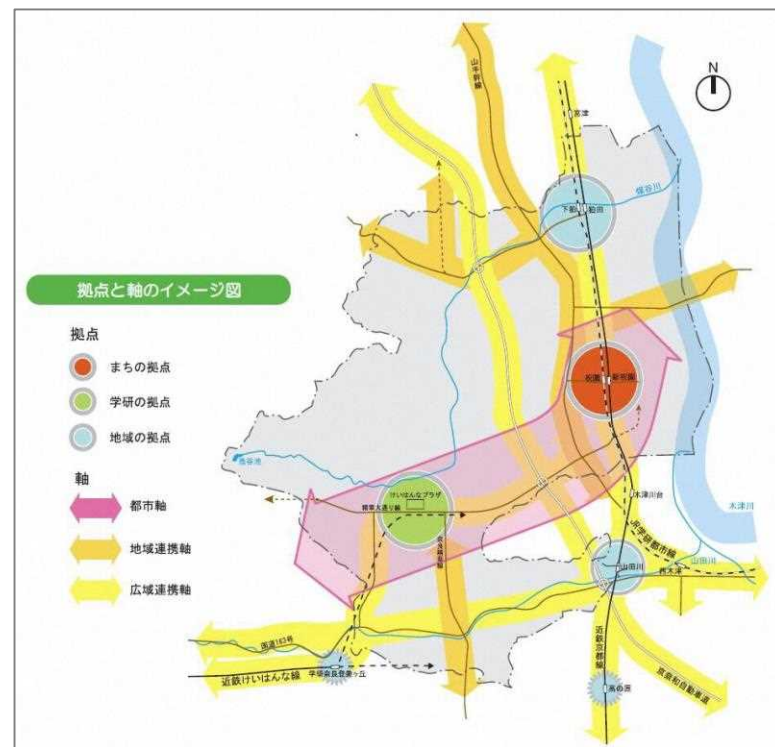
(4) 現状のまとめ

➤ 下狛駅・狛田駅周辺地区の特徴をまとめると、以下のようになる。

<下狛駅・狛田駅周辺地区の特徴>

項目	地区の特徴
①生活関連施設	<ul style="list-style-type: none"> ・精北小学校 ・京都廣学館高等学校 ・こまだ保育所 ・下狛ふれあいの家 ・むくのきセンター ・(仮称) スーパーサンフレッシュ狛田駅モール※3
②人口分布 ※1	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内人口：5,148人 ・65歳以上人口：1,385人
③公共交通の状況 ※2	<ul style="list-style-type: none"> ・下狛駅：36本/日運行、乗降客:846人/日 ・狛田駅：79本/日運行、乗降客:2,800人/日 ・2駅前にバス停があり、1方面に路線有
④地区の位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画：「地域の拠点」（右図参照）
⑤将来プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・学研狛田東地区（宅地開発等） ・下狛駅周辺地区（駅前広場整備等）

<地区の位置づけ>



資料：精華町第5次総合計画

※1：人口分布は、「地図による小地域分析（jSTAT MAP）」による平成27(2015)年の人数を示す。

※2：下狛駅、狛田駅の乗降客数は、平成30年の値を示す。

※3：スーパーとクリニック、薬局等のモールが、令和4年12月頃、完成予定。

2. JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区の整備方向

(1) 重点整備地区の整備方針

- ▶ 地区の整備状況や将来計画等を踏まえ、バリアフリーの整備方針について、次のように修正を行った。

<重点整備地区の整備方針（全体構想より）>

②JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区

JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区は、狛田駅東特定土地区画整理事業のほか、今後の宅地開発（学研狛田東地区）が予定されており、「精華町第5次総合計画」において「地域の拠点」としての発展が見込まれる地区です。

このため、「地域の拠点」としてJR下狛駅と近鉄狛田駅では、将来を見据えたバリアフリー整備の推進を図ります。さらに、道幅の狭い八幡木津線や踏切のある未整備の道路など交通安全、バリアフリーからの整備を行うなど鉄道駅周辺の一体的な整備を図ります。



<重点整備地区の整備方針（修正案）>

②JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区

JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区は、狛田駅東特定土地区画整理事業や僧坊前川線（踏切含む）の整備が完了し、今後は、宅地開発（学研狛田東地区）が予定されており、「精華町第5次総合計画」において「地域の拠点」としての発展が見込まれる地区です。

このため、「地域の拠点」としてJR下狛駅と近鉄狛田駅では、将来を見据えたバリアフリー整備の推進を図ります。さらに、道幅の狭い八幡木津線など交通安全、バリアフリーからの整備を行うなど鉄道駅周辺の一体的な整備を図ります。

2. JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区の整備方向

(2) 生活関連施設・生活関連経路の想定

- ▶ 生活関連施設としては、精北小学校や京都廣学館高等学校、こまだ保育所、下狛ふれあいの家、むくのきセンター、（仮称）スーパーサンフレッシュ狛田駅前モールなどが想定される。
- ▶ 生活関連経路としては、下狛駅にアクセスする八幡木津線や僧坊旭線、狛田駅にアクセスする狛田駅東線、2駅を連絡する僧坊前川線などが想定される。
- ▶ 下狛駅は、ホームの点字ブロックや舗装の補修などの他、地域の拠点として、学研狛田東地区の開発等、将来を見据えた駅周辺の一体的な整備が想定される。

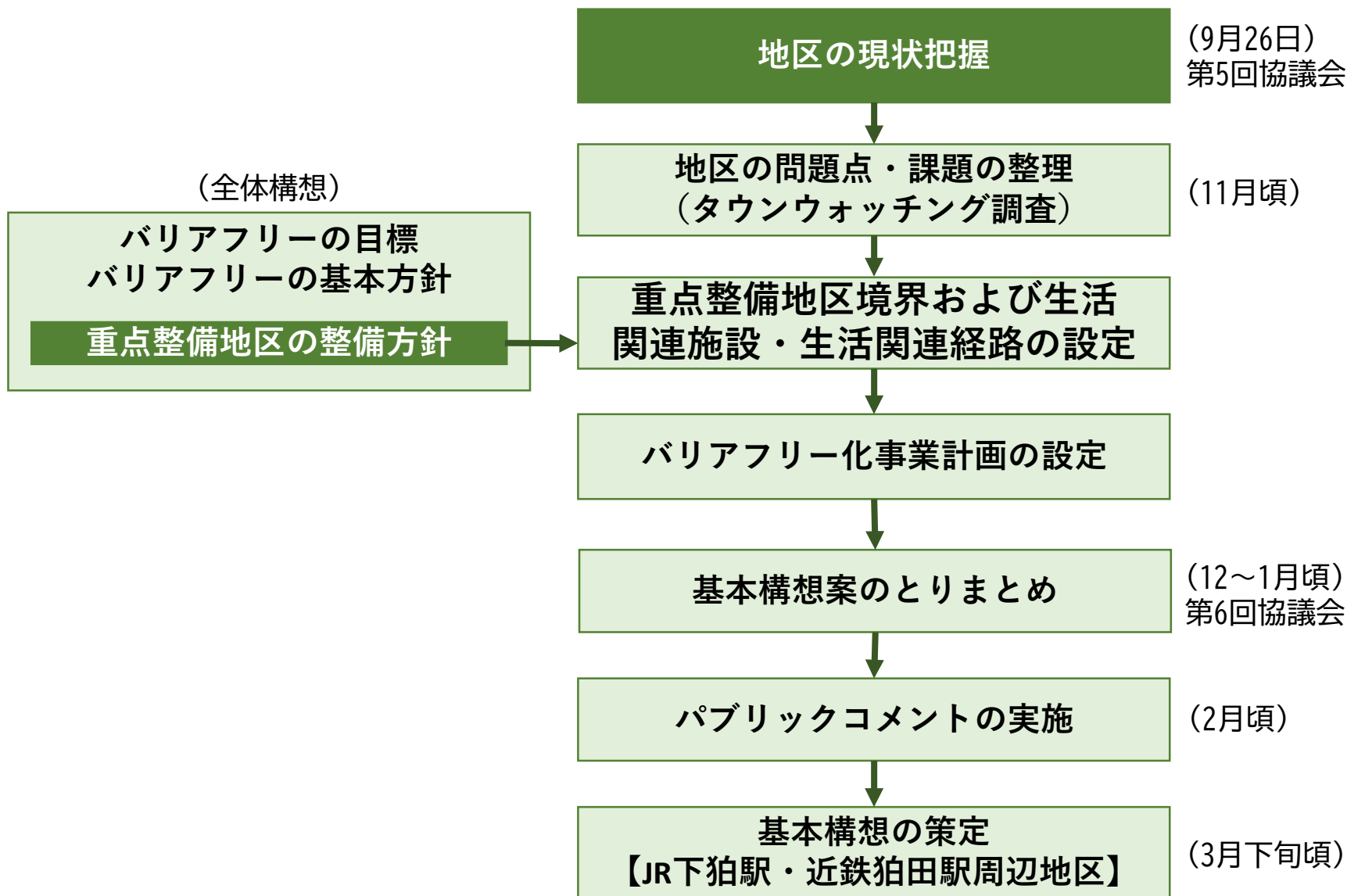
<位置図>



※マップは別紙A3拡大図参照

3. 今後の検討フロー

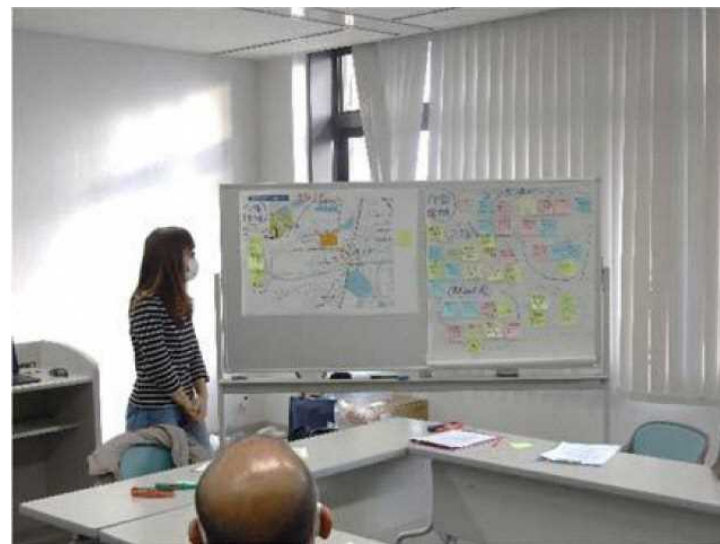
<JR下狛駅・近鉄狛田駅周辺地区の検討フロー>



4. タウンウォッチング調査について

■タウンウォッチングの実施手法について

- 新型コロナウイルス禍の状況を鑑み、感染対策にも十分留意して実施する必要があることから、密にならないよう、山田川駅周辺地区のタウンウォッチングの時と同様、午前と午後に分けるなどして、最少人数でタウンウォッチングを実施する。



<山田川駅周辺地区のタウンウォッチングの様子>